

■ 施工手順

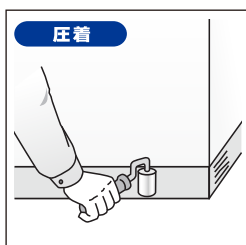
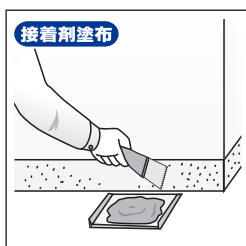
1. 下地の調整

- ① 汚れ防止加工やフッ素樹脂加工などされた壁紙、凹凸の大きい壁紙の場合は、表層を剥がし平滑にする。
- ② 露出しているモルタル下地表面が弱い場合、珪酸カルシウム板下地など吸い込みの大きい下地の場合は、「フロアシーアップ」を塗布・乾燥する。
- ③ 下地の突起物がある場合は、スクレイパーやサンダー等で削り取る。
- ④ 下地に凹みがある場合は、下地に適したパテで平滑にする。

2. ソフト巾木の張り付け

- ◎ ビニルクロス、モルタル、合板などの下地
- ① アクリル樹脂系エマルジョン形接着剤「ブラゾール水性巾木糊スーパー」を、下地に巾木スプレーダーで塗布後、所定のオープンタイムをとる。
 - ② ビニル巾木を張り付け、ハンドローラー等で圧着する。
 - ③ 出隅や入隅等巾木のコーナー部の張り付けは、ヒートガン等で巾木を暖め、出隅や入隅の型を付けてから張り付ける。浮きが生じた場合は、「ブラゾール瞬間」を浮いた部分に注入して抑える。
 - ④ ビニル巾木を張り付け後、1週間程度は直射日光や急激な空調の使用は避け、換気をよくして養生する。

※ 巾木のコーナー部分等、強い初期接着力が必要な部分の張り付けに、合成ゴム系溶剤形接着剤「ブラゾール速乾マイルド」を使用して張り付ける方法でも施工可能です。この場合、接着剤は下地と巾木の両面に塗布し、十分に乾燥させ、手に付かなくなってから巾木を張り合わせてください。



※ 備考

- (1) 巾木及び接着剤は、極力前日までに搬入し、施工環境に慣らしておいてください。
- (2) 巾木は、反りなどが生じない様平滑な場所で保管してください。
- (3) 冬季や低温時は、ジェットヒーター等で採暖を取り、10℃以上にして施工を行ってください。採暖の効果が無い場合などは、乾燥性の良いビニル共重合樹脂系溶剤形接着剤「ブラゾール巾木糊」が適しています。ただし5℃以下での施工は避けてください。
- (4) 巾木スプレーダーの高さは、巾木の高さに合わせて折り取り、接着剤のはみ出しなどを確認して、再度カッターで切り取り高さを微調整してください。
- (5) 施工後、急激な温度変化が生じると、巾木が伸縮し、目透きや突き上がりが発生し易いのでご注意ください。
- (6) 巾木のすき間補修には、床用コーキング剤「アースコーク」をご使用ください。

■ 注意事項

- ① 「ブラゾール巾木糊」、「ブラゾール速乾マイルド」を使用する際は、火気・換気に十分注意してください。
- ② 仕上りしろは5mmみてください。
- ③ 巾木及び下地の種類によっては、接着しにくいものもありますので、事前に試験施工して確認された上で本施工を行ってください。
- ④ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項などを必ずお読みいただき、十分にご理解頂いた上でご使用ください。尚、製品の取り扱いに関する詳細が必要な場合は、安全データシート(SDS)をご参照ください。

■ 使用商品 (施工㎡数)

● フロアシーアップ



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
291-112	4kg(×4)	80㎡/4kg (2倍希釈)

ホルムアルデヒド低放出等級
F☆☆☆☆

● ブラゾール水性巾木糊スーパー



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
282-442	3kg(×4)	10cm巾で80㎡/3kg

JIS・F☆☆☆☆

● ブラゾール瞬間



商品番号	荷姿
714-001	20g×10(×10)

● ブラゾール速乾マイルド



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
221-012	3kg(×6)	7㎡/3kg

JIS・F☆☆☆☆